

三多摩地区労働組合連合協議会

代表 三好 鉦一 (印)

立川市羽衣町一―六一一〇

東京自治労連

代表 城田 尚彦 (印)

青梅市西分三―六五

西多摩地区労働組合連合協議会

代表 岩本 寅次 (印)

福生市議会議長

赤星 行人 殿

陳情第四―四号

横田基地における米軍空母艦載機飛行訓練の中止を求める陳情書

(陳情の趣旨)

横田基地における米軍空母艦載機飛行訓練の中止を求める意見書の採択。

(陳情の理由)

米ソのマルタ会談以降、全欧州安全保障協力会議、国連安全保障理事国首脳会議などが相次ぎ開催され、長かった冷戦の時代が終わり、世界は軍縮・対話と協調の時代になりました。

横田基地を取り巻く状況は、

①横田飛行場は昭和十五年に旧陸軍立川飛行場の付属施設多摩陸軍飛行場として設置され、昭和二十年米軍に接收され今日に至っています。

この間、朝鮮戦争、ベトナム戦争での出撃基地として機能し、基地の増強も行われ、基地周辺住民から昭和五十一年四月、米軍機の夜間飛行禁止、騒音被害に対する損害賠償訴訟が起こされています。

昭和五十八年一月から米軍空母艦載機飛行訓練(空母ミッドウェーからインディペンデンスに変わる)が毎年行われ、福生市役所上空からの調査によると平成三年八月の二日間で飛行回数昼夜合わせて計三百十三回、騒音最高測定値は八十五ホンを記録し、六十一件の苦情が寄せられたと報告されています。

②横田基地は市街化区域である人口密集地に所在しており、周辺住民は日夜を分かたぬ航空機騒音に悩まされ、いつ発生するかわからぬ事故(過去十一件の事故)に不安な毎日を送っています。

つきましては、貴議会が米軍空母艦載機飛行訓練(空母インディペンデンス)の中止を求める意見書を議決し、関係機関に提出していただくよう陳情いたします。

平成四年二月二十五日

陳情者

立川市曙町二一五二〇

三芳センター

理事長 江口 進

印

日本社会党三多摩地区本部

本部長 鈴木 武夫

印

福生市議会議長

赤 星 行 人 殿

陳情第四一五号

米軍横田基地及び米軍関係施設の返還を求める陳情書

(陳情の趣旨)

米軍横田基地及び多摩サービス補助施設など米軍関係施設の返還を求める意見書の採
択

(陳情の理由)

一九八九年の米ソ首脳によるマルタ会談を契機とする「冷戦構造の崩壊」全欧安全保
障協力会議における不戦宣言、ソ連・東欧における民主化の進展などにより核兵器はも
しろんのこと、通常兵器の削減交渉が進むなど、いま世界は「軍縮と平和」「対話と協
調」を基調とする新しい時代を迎えようとしています。

鈴木東京都知事は、この世界の歴史的な転換を踏まえ、いち早く「横田基地、多摩弾
薬庫の返還を進め、個性と魅力ある自立都市圏・多摩をひらく」ことを表明、昨年七月
「横田飛行場及び多摩サービス補助施設の返還」を要請しました。

米軍横田基地は立川・昭島・福生・武蔵村山・羽村市など五市一町にまたがり、七千
百三十六㎦と広大な面積を有しており、三多摩の地域開発に大きな障害となっておりま
す。

また、古くはベトナム戦争で前進基地となり、中東湾岸戦争では輸送基地として戦争
遂行に一定の役割を果たしてきました。核兵器の存在も疑念がもたれたままです。

さらに周辺住民は空母インディペンデンスの艦載機の昼夜を分かたぬ離着陸訓練など
により日夜航空機騒音や墜落に対する不安など基地公害に悩まされており、基地のない
静かな生活の実現は切実な要求となっています。

私たちはソ連が崩壊し、「敵」のいない世界になろうとしているようないま、独立国
家「日本国」に外国軍事基地が必要ないと思っています。

「軍縮と平和」の時代をもっと確かなものにするためにも横田基地はもちろん三多摩
のすべての軍事施設の返還を要求する大きな流れを地域からつくり上げていくことが必
要ではないでしょうか。

つきましては、貴議会が左記のような概要の意見書を議決し、関係機関に提出してい
ただくよう要請いたします。

記

冷戦の時代が終わり、世界に軍縮と平和・対話と協調の時代が訪れました。

米ソを初め、ヨーロッパで核兵器の削減など平和と軍縮に向けた取り組みが大きく前
進し、アジアでも、カンボジア和平会議、朝鮮半島の非核化などでの対話が進みつつあ
ります。

多くの市(町村)民は「核も基地もない平和な東京」「米軍横田基地跡地などの返還

で三多摩地域の振興」を心から望んでいます。

日本政府が米軍横田基地及び米軍関係施設の返還を要求し、その実現のために全力を
上げを求めるものです。

平成四年二月二十五日

陳情者

立川市曙町二一五―二〇

三芳センター

理事長 江口 進 印

日本社会党三多摩地区本部

本部長 鈴木武夫 印

福生市議会議長

赤星行人殿

陳情第四一六号

朝・日国交正常化の早期実現を求める意見書提出に関する陳情書

日ごろ、地域住民の人権と生活を守り、祖国の統一を目指す私たちの活動に温かい御支援を寄せてくださっている貴議会に対し、心より感謝と敬意を表します。

御承知のように朝・日両国政府間では予備会談を経て六回の本会談を開催し、朝・日国交樹立の交渉は大きく前進してまいりました。

また、昨年には、南北朝鮮の総理事会を通じ「和解・不可侵・協力・交流に関する合意書」及び「半島の非核化に関する共同宣言」が採択され、朝鮮半島情勢は統一に向け急変いたしました。

さらに北と南がそれぞれ国連に加盟し、国連憲章を遵守する国際連盟の一員として歩み始めたこと、朝鮮民主主義人民協和国のIAEAによる核査察の受入表明等も朝鮮半島情勢を大きく変えました。

「統一教会」の教主である文鮮明師一行に続き大字グループの金宇中会長など南の各界人士たちの訪朝も大きな関心呼びました。

このような情勢を反映し昨年十二月末現在、日本の二千三百余の地方自治体が「日・朝国交の早期実現を要求する決議」を採択し、関係当局に意見書を提出いたしました。

朝・日国交正常化の世論が日増しに高まる折、貴議会におかれましても「日・朝国交正常化の早期実現を要求する意見書」を日本政府関係当局に提出してくださるようここに陳情いたします。

に陳情いたします。

平成四年二月二十八日

陳情者

福生市志茂一四一

在日本朝鮮人総聯合会

西東京西部支部常任委員会

金 輝 昇

(印)

福生市議会議長

赤 星 行 人 殿

平成 4 年 1 月分

平成 3 年度

1. 歳入歳出の状況

会計名	予算現額 千円	本月中歳入額	本月末歳入累計額	収入率	本月末現在高 円
		本月中歳出額	本月末歳出累計額	執行率	
一般会計	18,376,062	1,312,472,106	13,577,919,573	73.9%	2,030,284,181
国保会計	2,297,446	139,871,746	1,617,413,755	70.4	63,582,638
老人保健		190,790,512	1,553,831,117	67.6	
医療会計	1,704,790	133,228,740	1,268,622,438	74.4	12,514,203
下水道		139,710,216	1,256,108,235	73.7	
事業会計	2,426,709	234,225,695	1,431,167,486	59.0	176,040,357
受託水道		131,309,084	1,255,127,129	51.7	
事業会計	990,597	43,155,936	724,993,086	73.2	25,050,575
		47,252,425	699,942,511	70.7	
合 計	25,795,604	1,862,954,223	18,620,116,338	72.2	2,307,471,954
		1,376,605,582	16,312,644,384	63.2	

2. 歳入歳出外現金の状況

区分	前月末現在高	本月中収入額	本月中支出額	本月末現在高
歳入歳出外現金	79,967,890 円	253,546,708 円	298,229,174 円	35,285,424 円
都 税	88,084,341	110,739,908	88,084,341	110,739,908
合 計	168,052,231	364,286,616	386,313,515	146,025,332

3. 基金の状況

区分	前月末現在高 円	本月中収入額 円	本月中支出額 円	本月末現在高 円
職員退職準備	123,586,610	0	0	123,586,610
庁舎建設	2,250,692,430	0	0	2,250,692,430
都市施設整備	6,434,153,939	0	0	6,434,153,939
福生市育英	13,150,000	0	0	13,150,000
市営住宅等管理	49,176,777	0	0	49,176,777
財政調整	929,640,143	0	0	929,640,143
学校施設等整備	969,736,242	0	0	969,736,242
国際交流	168,898,255	0	0	168,898,255
ふるさと	211,081,028	0	0	211,081,028
用品調達	1,545,723	624,158	938,665	1,231,216
土地開発	38,113,355	0	0	38,113,355
中小企業振興 資金一時補填	2,000,000	0	0	2,000,000
国保高額療養費 資金貸付	1,613,122	765,072	1,245,390	1,132,804
国民年金 印紙購入	9,850,950	66,573,800	50,000,000	26,424,750
合 計	11,203,238,574	67,963,030	52,184,055	11,219,017,549

平成 3 年 度
第 4 回

第 48 号

平成 4 年 2 月 21 日

福生市長 石川 義八郎

定期監査報告書

福生市監査委員 持田 力
同 林 田 武雄

福祉部福祉事務所

平成 3 年度第 4 回定期監査の結果について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づき実施した監査について、同条第 9 項の規定により、その結果に関する報告を決定したので、別紙のとおり提出します。

福生市監査委員

第 4 回

平成 3 年度
第 4 回

付託事項

市議会監査報告書

市議会監査委員

市議会監査委員

付

託

件

名

写

平成 3 年度

第 4 回

福監発第 48 号

平成 4 年 2 月 21 日

福生市長 石 川 彌八郎

福生市議会議員 殿

赤 星 行 人

福生市監査委員 持 田 力 ⑩

同 林 田 武 ⑩

平成 3 年度第 4 回定期監査の結果について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定に基づき実施した監査について、同条第 9 項の規定により、その結果に関する報告を決定したので、別紙のとおり提出します。

- (1) 日本郵政公社法に基づく施設設置に関する事務について
- (2) 日本郵政公社法に基づく施設設置に関する事務について
- (3) 老人福祉法に基づく施設設置に関する事務について
- (4) 母子及び寡婦福祉法に基づく施設設置に関する事務について
- (5) 児童福祉法に基づく施設設置に関する事務について

監査の結果、平成 3 年度の執行は概観であり、これらの財政に関する事項はおおむね適正である認められた。以下事業事業の執行に係る監査した事項について記述する。事業執行は、つぎのとおりである。